

ボランティア「いっぽ」 ～こんなことをしています～

千葉県内や栄町でもいろいろな市民活動やボランティア活動をしている人がたくさんいます。



難しく考えず、まずは最初の一步を踏み出す。後は、仲間と一緒に歩いていきますから。仲間ができると毎日が楽しくなりますよ。趣味を広げるのもいい。好きなことを見つけてまず始めてみましょう。

- ◎ 犬の散歩の時間を、子どもたちの登下校の時間にあわせてみた。
通りの花の水やりを登下校時に行うことにした。
⇒不審者も近づきにくく、子どもたちも安心です。
 - ・栄町にはワンワンパトロールという活動をしている団体があります。
- ◎ 自分の得意なスポーツを子どもたちに教えてみた。
⇒自分も子どもたちもスポーツができて楽しくすごせます。
- ◎ 高齢者の見守り安否確認
⇒住民有志が週1回登録者に電話をして、安否確認をします。警備会社へも協力依頼し、高齢者の生活を見守っています。
 - ・栄町では団体で月1回電話での安否確認をする団体や、週1回地域の見守りパトロールをおこなっている団体があります。
- ◎ 地域美化からイベントへ
⇒竹林の竹が増えすぎて困ってしまい、切り倒して、竹にろうそくを入れ灯籠として地域の通路脇に敷き詰めました。夜を彩るイベントとして話題を呼び、観光客の増加につながりました。
 - ・栄町では竹を切り出しそうめん流しを行ったり、竹を使ったキャンドルナイトのイベントを開催している団体があります。

＝千葉県ボランティア活動冊子参照＝

＝地域で市民活動・ボランティア活動をしている人の「はじめの一步」紹介コーナー＝

私これではじめました！ NO.6

◆楽しみながら

角 喜代鷹



頬笑みを
皆に振る舞ふ春日和

7年前友達から勧められ「俳写」というものに出会いました。それは写真に俳句や川柳等17文字を組み合わせたものです。実際に始めると「これはいきがいのなるかも」と思いました。これを一つの趣味として、何とか町の人達と楽しめなかつと模索していた時に、住民活動支援センターを知り、「フォト五七五の会」をつくり、今年で5年目を迎えます。

写真を撮る構図や句を考えるだけで脳の活性化になることは間違いありません。こんな写真の楽しみ方はいかがですか。皆さんと一緒に楽しみたいと思っています。

「いつやるか！」「今でしょう！」「難しく考えないで気軽な参加をお待ちしております。」

活動日：第3土曜日
13:00～
場所：支援センター
交流サロン